

第6回学長杯争奪ビブリオバトル開催

【日時】10月27日(土) 13:00-15:00

【会場】ホーイ記念館1階コラトリエ・リエゾン ワークショップコート(カフェ隣) ※土樋キャンパス

【観覧】どなたでもご覧いただけます。当日、会場へお越しください。

バトラー募集中!

優勝者には副賞としてトロフィーと豪華賞品があります!

【出場資格】東北圏内の大学生・大学院生・高専生(4年生以上)・専門学校生 ※定員6名

【申込み先】図書館ホームページまたは図書館カウンター

【受付期間】9月21日(金) ~ 10月22日(月)

秋季特別伝道礼拝に伴う一時閉館

図書館名	期日	一時閉館
中央図書館・分室	10月11日(木)	10:10~11:00
泉キャンパス図書館	10月10日(水)	10:00~11:00
多賀城キャンパス図書館	10月10日(水)	10:05~11:00

大学祭(六軒丁祭・工学部祭)に伴う開館時間の変更

図書館名	期日	開館時間
中央図書館	10月12日(金)・13日(土)	9:00~19:30
中央図書館分室	10月12日(金)	10:00~18:00
泉キャンパス図書館	10月12日(金)・13日(土)	9:00~17:00
多賀城キャンパス図書館		

推薦入試に伴う開館時間の変更および休館

図書館名	期日	開館時間
中央図書館	11月15日(木)	9:00~17:00
中央図書館分室		10:00~17:00
泉キャンパス図書館	11月14日(水)・15日(木)	11月14日(水) 8:30~18:00
多賀城キャンパス図書館		11月15日(木) 休館

秋季学生総会に伴う一時閉館(土樋キャンパス・泉キャンパスのみ)

中央図書館・中央図書館分室・泉キャンパス図書館は秋季学生総会に伴い開始から終了まで一時閉館いたします。

【一時閉館日時】11月22日(木) 16:00~18:00(最大)

先生の本棚

経営学部・経営学科

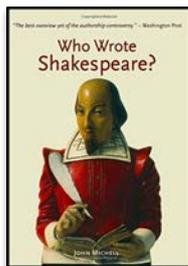
小池和彰 先生

『Who Wrote Shakespeare?』

John F. Michell Theames and Hudson, 1999

(中央図書館所蔵予定)

シェイクスピアが、謎に包まれた作家であるということ
を本書で初めて私は知りました。当時ロンドンで活躍
していた作家、クリストファー・マーローがシェイクスピア
だったという説、シェイクスピアは、グループ名で、法律
家フランシス・ベーコンがそのリーダーであったという
説もあり、シェイクスピアは、実に謎めいた作家です。
シェイクスピアの生誕地ストラトフォード・アポン・エイボ
ンは、本当に田舎で、シェイクスピアがそこで生まれ育
ったという証拠は、かなり怪しいとこの本は指摘してい
ます。



4人の本学教員に、オスズの1冊を紹介していただきました。
図書館で借りることもできますので、ぜひ一読ください。

法学部・法律学科

齋藤誠 先生

『コンゴ動乱と国際連合の危機』

三須拓也 ミネルヴァ書房, 2017

(中央・泉キャンパス図書館所蔵)

本学法学部で国際政治論を担当している三須拓也先生
によるコンゴ動乱研究をまとめたもの。相当の基礎知識
と文章読解力がないと歯が立たない難解な研究書だ
が、書かれているのは、ハリウッド活劇映画にもなるよう
な「動乱」の学術的解剖であり、チョー面白い。
時は1960年、場所は中央アフリカ、この年ベルギーから
の独立を果たしたコンゴ共和国。この新生国家を舞台に
展開する政治的大混乱と悲劇はなぜ起こったかを解明
したのが本書である。多くの証拠により、実力はないが
ええかつこしいの国連と、強欲で狡猾な米国こそが事態
を悪化させた張本人であることが示めされる。そして、そ
の構図は過去のものではなく、現在なお続いているもの
である。



工学部・機械知能工学科

李 淵 先生

『Gone with the wind』

Margaret Mitchell 著

(中央・泉キャンパス・多賀城キャンパス図書館所蔵)

マーガレット・ミッチェル原著「Gone with the wind」

(風と共に去りぬ)はご存知でしょうか。

もうしかして映画はご覧になったことがあるかもしれ
ないです。

映画があるから、本の内容が分かりやすいです。スト
ーリーを楽しみながら英語の勉強にもなります。

一番印象残したのは「Tomorrow is another day」とい
う言葉です。

「明日は新しい日なんだ。」という楽観な考えがあれ
ば、どんなに辛くても常に勇気を湧き出せ、苦境を乗
り越えることができるでしょう！



教養学部・言語文化学科

原貴子 先生

『お伽草紙』

太宰治 日本近代文学館, 1992

(中央図書館所蔵)

太宰治『お伽草紙』には、昔話を太宰流に書きかえた
「癩取り」「浦島さん」「カチカチ山」「舌切雀」が収録され
ています。なかでも、助けてくれた浦島に亀が毒づく「浦
島さん」、兎を残酷な16歳の美少女に、狸を兎に惚れ
ている愚鈍な中年男性に捉え直した「カチカチ山」が秀
逸です。例えば、亀は浦島に、助けてくれたのは子供と
亀という後くされのない相手だったからだと言います。
狸は死の直前に兎の真意に気がつきませんが、
兎に容赦なく權で叩かれながら「惚れたが悪いか。」と
言って沼に沈んでいきます。
このように、本書は、ユーモアと風刺に満ちた一冊で
す。

